

要 覧

第 3 5 号

平成 2 9 年度

埼 玉 県 立 文 書 館

目 次

はじめに・重点目標	1
埼玉県立文書館の使命（ミッション）	2
I 概要	3
1 沿革	3
2 管理運営	4
1 組織	
2 職員	
3 年度別当初予算	
3 施設の概要	5
1 施設	
2 部門別床面積	
3 主要備品	
事業	6
1 平成 29 年度事業計画	6
1 行政文書収集・整理・保存事業	
2 古文書収集・整理・保存事業	
3 地図センター事業	
4 史料編さん事業	
5 閲覧利用事業	
6 調査・研究事業	
7 普及事業	
8 収蔵資料検索システム運用事業	
9 管理運営事業	
10 連携・協力・その他の事業	
2 平成 28 年度事業報告	10
1 行政文書収集・整理・保存事業	
2 古文書収集・整理・保存事業	
3 地図センター事業	
4 史料編さん事業	
5 閲覧利用事業	
6 調査・研究事業	
7 普及事業	
8 収蔵資料検索システム運用事業	
9 管理運営事業	
10 連携・協力・その他の事業	
3 年度別利用状況	16
4 収蔵資料概要	17
5 刊行物 覧	18
参考資料	19
1 収蔵資料内訳	19
1 行政文書	
2 古文書	
3 地図	
4 県史編さん資料	
5 複製資料	
2 条例・規則	27
3 各階平面図	31

はじめに

埼玉県立文書館は、埼玉に関する歴史的・文化的に価値の高い行政文書、古文書、地図などの資料を収集・整理し、県民共有の財産として保存・活用を行っています。

文書館は、県立図書館の内部組織として昭和44年に発足した後、条例制定（昭和50年）や独立館の新設（昭和58年）などを経て今日に至っています。平成21年には、当館所蔵の「埼玉県行政文書」（明治初年から昭和22年までの11,259点）が国の重要文化財に指定されるなど、全国に誇れる実績を積み重ねてきました。

情報化社会の進展や文書の電子化、公文書管理法の制定など、公文書を取り巻く社会情勢は大きな変化の中にあります。また、核家族化の進行や災害の多発による文書の散逸防止や紙質の劣化対策なども大きな課題です。平成29～30年度は、施設設備の老朽化と保存庫スペース増強のため、大規模改修工事を行います。

文書館は、貴重な県民の文化遺産を着実に収集・保管し、過去と未来をつなぐ県政の記憶装置として、その重責を担うべく今後も不断の努力を続けてまいります。

重点目標

- (1) 調査研究に基づく、行政文書・古文書・地図資料の収集・整理・保存の充実
- (2) 史料編さん事業の充実
- (3) 閲覧及び調査相談の積極的な推進
- (4) 県民の学習支援の推進と講座・講習会等の充実
- (5) 展示事業の充実
- (6) 広聴・広報活動の一層の充実
- (7) 学校教育との一層の連携
- (8) 博物館・図書館との連携の推進
- (9) 大規模改修工事の円滑な推進



埼玉県立文書館の使命（ミッション）

埼玉県立文書館は、埼玉に関する歴史的・文化的に価値のある行政文書、古文書、地図などの記録資料を収集し整理を行い、県民共有の財産として保存に努めています。これらの記録資料の活用を図るために様々な事業を展開し、教育、学術及び文化の発展に寄与して参ります。さらに、県民の方々が埼玉の歴史に触れ、埼玉への理解を深めることができる記憶装置として、運営を進めます。具体的には、次に掲げる5つの基本方針に従って文書館運営に努めます。

○守る

時代と社会、地域が急激に変化していく状況の中で、失われていく貴重な古文書や公文書、記録、地図などの記録資料を着実に収集・整理・保存します。

○伝える

文書館は過去と現在の記録資料を残し未来へとつなぐ記憶装置です。この記録資料を次の世代の人たちが歴史を踏まえて将来を考えるために、修史事業（史料編さん）を行い長く後世に伝えます。

○知る

収蔵資料情報をインターネットなどで公開し、検索できるよう利用拡充に積極的に取り組みます。利用者の知的好奇心を満足させるとともに、資料の持つ様々な情報を知っていただきながら関心をもってもらえるよう、職員は質の高いサービスと快適な空間を提供します。

○学び、つながる

ボランティアを育成して生涯学習活動の場を提供するとともに、児童・生徒・学生・教員はもとより、自治体、研究機関・大学などと広く連携・協力することにより幅広い人的交流や組織力を文書館運営に生かします。

○楽しむ

子どもたちに文書や地図の面白さを体感してもらうため、子供体験教室を実施します。また古文書解説講座をはじめとする各種講座や展示などを通じて、記録資料を見て・感じて興味を持ってもらう機会を広げます。さらに来館者の方に、快適な環境で利用していただけるよう施設管理に意を注ぎます。

概要

1 沿革

- 昭和44年4月1日 ・ **県立図書館に文書館を設ける**(昭和43年度に県立図書館(さいたま市浦和区高砂3丁目1番22号)の増築工事(地下1階地上3階1,323㎡)を行い、その増築部分を文書館とする。組織的には県立図書館文書課)
・ 職員7人が配置される(課長・古文書係3人・行政文書係3人)
- 44年5月10日 ・ 落成記念文書展を開催する(落成式:5月19日、閲覧業務開始:6月3日)
- 48年11月1日 ・ 部課制が施行され、文書部(古文書課・行政文書課)とする
- 49年9月27日 ・ 埼玉県市町村史編さん連絡協議会(平成3年、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会と改称)が結成され、以後事務局を担当する
- 50年4月1日 ・ **埼玉県立文書館条例及び管理規則が施行され独立機関となる**
・ 庶務課を設ける。
- 51年4月1日 ・ 専任の館長が置かれる
- 57年3月23日 ・ 斎藤家中世文書10点が県指定文化財に指定される
- 57年11月30日 ・ 安保文書37点、金子家(旧不動院)文書の一部12点が県指定文化財に指定される。
・ 新館建築本体工事が竣工する(地下2階地上4階6,507㎡)
- 58年4月1日 ・ **所在地を現在地(新館)に変更する**
- 58年5月30日 ・ 新館落成式を行う
- 58年6月1日 ・ 閲覧業務等を開始する。新館落成記念文書展を開催する
- 59年10月25日 ・ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会第10回全国大会を開催する
- 62年10月27日 ・ エントランスポーチ床面に地図レリーフを設置する
- 平成4年11月24日 ・ 地図センターを設ける。地図センター開設記念式典を行う
- 6年3月15日 ・ 『埼玉県史料叢書1 埼玉県史料一』が刊行される
- 7年4月1日 ・ 県民部県史編さん室の業務の移管を受け、史料編さん課を設ける
- 8年3月19日 ・ 赤堀文書2点、三戸文書2点、平岩文書2点が県指定文化財に指定される
- 10年2月25日 ・ 『埼玉人物事典』を刊行する
- 15年3月18日 ・ 足立家文書のうち栗橋関所日誌及び関係資料94点が県指定文化財に指定される。
- 15年4月1日 ・ 課が廃止され、グループ制を導入する(館長・副館長・庶務担当・地図センター担当・古文書担当・行政文書担当・史料編さん担当)
- 18年3月17日 ・ 埼玉県行政文書7,971点が県指定文化財に指定される
- 18年4月1日 ・ 庶務担当を総務担当に改称する
- 19年4月1日 ・ 行政文書担当を公文書担当に改称する
・ 電子公文書収集管理システムの運用を開始する
- 21年7月10日 ・ 埼玉県行政文書11,259点が国の重要文化財に指定される
- 22年2月27日 ・ 地図センターが日本国際地図学会(現・日本地図学会)の教育普及賞を受賞
- 29年3月24日 ・ 小室家資料7,622点が県指定文化財に指定される
- 29年6月1日 ・ 大規模改修工事の準備のため臨時休館に入る

3 施設の概要

1 施設

所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂 4 丁目 3 番 18 号
用途地域	商業地域 建ぺい率 80% 容積率 400%
防火指定	準防火地域
敷地面積	1,776.70 m ²
建築面積	1,164.00 m ²
延床面積	6,507.28 m ²
建ぺい率	65.51%
容積率	366.26%
建物高さ	14.5m
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)コンクリート構造 地下 2 階 地上 4 階 塔屋 1 階

2 部門別床面積

部門	室名	面積 (m ²)	百分比 (%)	部門	室名	面積 (m ²)	百分比 (%)
閲覧	文書閲覧室 特別閲覧室 地図閲覧室 休憩コーナー	414	6.36	管理	館長室 事務室 監視室 更衣室 1・2 清掃員控室 消耗品保管庫 ハロンガス室 電気室 機械室 1・2 発電機室 空調機械室 1~9 塔屋	882	13.55
研修	講座室 講座準備室	113	1.74				
展示	展示室 展示準備室 1・2	203	3.12				
作業	消毒室 製本室 荷解室 文書搬入スペース ボランティア控室 マイクロ撮影室 整理室 編集室 調査相談室 公文書整理室 図書整理室 古文書整理室	490	7.53		共通		
	その他			熊谷図書館浦和分室	50	0.77	
	合計				6,507	100	
保存	保存庫 1~10 貴重文書保存庫 フィルムテープ保存庫 資料保管庫 1・2 選別保管庫 1・2 行政資料参考図書室 資料保管庫	3,333	51.22				

3 主要備品

保管棚 (連数 3,681、棚数 23,357)
 展示ケース (10 台)・展示台 (47 台)
 くん蒸器 (1 台)
 閲覧机 (51 台)・カウンター (2 台)
 マイクロフィルム撮影機 (2 台)

事業

施設設備の老朽化や不具合が進行し、適正な保存環境の維持が困難となってきたため、空調設備、消防設備、電気設備、給排水設備などを更新し、あわせて収蔵能力の向上を図る大規模改修工事を平成30年度にかけて実施する。これにともない、収蔵文書の一時館外移動を行うため、6～10月に休館し、11月から県庁近くの仮事務所で暫定開館する（～平成30年10月の予定）。

1 平成29年度事業計画

1 行政文書収集・整理・保存事業

(1) 第1種文書（11年以上保存）の受入

平成18年度完結文書について、知事部局本庁から受入を行い、整理、目録の作成を行う。知事部局地域機関及び企業局、教育局等からの受入、引継ぎについては停止する。

(2) 有期限文書（歴史的資料）の選別・収集

第2種から第6種文書その他の記録の中から、歴史的に重要と認められるものを評価選別し、知事部局等から移管を、教育局等から引継ぎを受ける。

(3) 有期限文書（歴史的資料）の利用提供

移管又は引継ぎを受けた文書等の利用提供のため、主務課と公開の可否について協議を行う。また、完結後30年又は50年後に公開を予定して収集した歴史的資料について、主務課との利用協議を計画的に行い、閲覧公開を促進する。

(4) 行政刊行物の収集・整理

県庁各課所が刊行した行政刊行物を収集・整理する。

(5) 劣化防止対策

大規模改修中は、原則として文書を新たに受け入れないため、くん蒸は中止する。

(6) 大正・昭和戦前期文書原本保全事業（総務部文書課執行委任）

管理委任を受けている第1種文書のうち、経年劣化により傷みが激しい大正期及び昭和戦前期文書については、必要に応じて修理を実施、マイクロフィルム撮影及び閲覧用の電磁的記録（デジタル化）の作成などを行う。

2 古文書収集・整理・保存事業

(1) 収集

県内各地に所在する歴史的に重要と認められる古文書について、市町村とも連携を図りながら全県的な視点から収集・保存に努める。

(2) 整理・公開の促進

埼玉県に関わる貴重な古文書を寄贈や寄託により数多く収集し、保存している。これらの古文書の整理を計画的に進め、第57集 青木家文書ほかの整理作業を進める。また、収蔵資料検索システムによる公開を進める。

(3) 重要古文書複本の作製

県民の利用に供するため、収蔵文書のうち利用頻度が高く原本保全の必要がある文書や、館外に所在する本県の歴史に係る重要な文書について、複本を作製する。

(4) 劣化防止対策・補修

劣化が顕著な文書を中性紙の封筒に入れるとともに、酸性紙保存箱から中性紙保存箱への入替えを行う。また、破損の著しい収蔵文書の補修を行う。

3 地図センター事業

(1) 収集・整理

国、県及び県内市町村等が作成した埼玉県域にかかわる地図等を体系的に収集、整理する。

- (2) 保存
収蔵地図のデジタル化を計画的に進める。

4 史料編さん事業

- (1) 『埼玉県史料叢書』の編集・刊行
 - ア 編集企画委員会及び編集会議の開催
編集刊行の全体計画を審議する編集企画委員会及び部門の編集会議を開催する。
 - イ 史料叢書の編集・刊行
第24回配本として、『埼玉県史料叢書 20 埼玉県布達集四』を編集・刊行する。
 - ウ 続刊の刊行準備
『埼玉県史料叢書 小室家史料一』等の刊行準備を進める。
- (2) 資料の収集・調査・研究
編さん刊行計画に併せ、近現代の関連資料の収集・調査・研究を進める。
- (3) 編さん資料の公開
県史編さん資料について、閲覧利用に供するため順次整理を進める。

5 閲覧利用事業

- (1) 閲覧及び調査相談・複写利用
文書館の中心業務として閲覧者へ行政文書、古文書、地図等の資料の提供を行う。また、調査研究のための照会・相談に応じるとともに、資料の保存に影響を及ぼさない範囲で複写の利用に供する。大規模改修工事にとまなう資料搬出のため6～10月は休止するが、11月以降は仮事務所において一部利用制限を行ったうえで閲覧提供する。
- (2) 資料の貸出、掲載等
収蔵資料の県内外の博物館・資料館等の展示会への貸し出しや刊行物等への掲載許可などを行い活用を図るが、大規模改修工事にとまなう休館及び暫定開館期間は原則として停止する。また、県職員の事務遂行のために必要な文書の利用について協力する。
- (3) 参考図書・雑誌の収集・整理
調査・研究の参考となる図書や雑誌等を収集・整理する。
- (4) 特別整理
大規模改修工事にとまない、平成29年度は実施しない。
- (5) 館内整理日
収蔵資料について毎月末日に館内整理日を設け、整理や点検を行う。
 - ・毎月末日（平成29年度は大規模改修工事に伴う長期休館等のため、11月30日（木）1月31日（水）、2月28日（水）のみ）
- (6) 大規模改修工事に伴う臨時休館
大規模改修工事に伴い、館内の全ての資料等を館外に搬出する必要があるため、臨時休館期間を設ける。資料搬出等終了後は仮事務所にて閲覧対応等の業務を行う。
 - ・臨時休館期間 6月1日（木）～10月31日（火）

6 調査・研究事業

- (1) 県内の文書所在状況調査
県域に所在する文書資料の保存と活用を図るため、学識経験者に広域調査員を、市町村職員に地区調査員を依頼し、所在状況の確認調査などを実施する。
- (2) 『文書館紀要』の編集・刊行
文書館の業務や収蔵資料に関する調査研究の成果を『文書館紀要』第31号としてまとめ、

県民の利用に供する。

7 普及事業

(1) 講座・講習会の開催

行政文書、古文書、地図などへの理解を深める講座・講習会を次のとおり開催する。

講座・講習会名	対象者	開催期日	会場
講座・はじめての古文書	県民一般	5月18日・25日・6月1日 1月10日・17日・24日	歴史と民俗の博物館 県立熊谷図書館
古文書講座・初級編	県民一般	6月8日・22日・29日	歴史と民俗の博物館
古文書講座・中級編	県民一般	6月10日・25日・7月2日	歴史と民俗の博物館
古文書解読講習会	県民一般	10月25日・11月2日・8日	歴史と民俗の博物館
地 図 教 室	県民一般	8月30日・31日	県民活動総合センター
地 図 教 室	県民一般	10月28日	さきたま史跡の博物館ほか
歴史講座（共催） 「忍城主阿部家」	県民一般	10月28日 11月26日	行田市郷土博物館
文書資料取扱講習会	県・市町村 職員等	2月1日	県立久喜図書館

(2) 収蔵文書展の開催

4～5月に収蔵文書展を開催するほか、大規模改修工事のため、県立歴史と民俗の博物館の季節展示室および常設展示室の一部を使い、文書館収蔵文書展「関東管領上杉氏と埼玉の戦国武将」展を11～12月に、「埼玉の人物」展を4回それぞれ開催する。

(3) 文書館子供体験事業の開催

子供体験教室、子供地図教室等を実施し、体験を通じて文書館の果たす役割を伝える。

内 容	対 象 者	開 催 期 日	会 場
子供体験教室 (和本づくり・変体仮名の読み書き)	小学校1年生以上	7月26日 8月9日・8月10日 12月2日	埼玉県県民健康センター
子供地図教室	小学校1年生以上 と参加者の保護者	11月25日	別所沼会館ほか

(4) 学校との連携

ア 教材資料の提供等

授業で活用できる収蔵資料の写真やその解説、学習指導案などをホームページへ掲載し、教材研究のための資料提供などを積極的に行う。

イ 小中学校等への職員派遣等

授業の補助者や体験活動の指導者として、要請に応じて小中学校等に職員を派遣するなど、学校との連携を強化する。

ウ 教員研修

総合教育センター等の教育機関と連携し、要請に応じて教員の研修に職員を派遣する。

6月14日(水)さいたま市社会科教員初任者研修

8月2日(水)中学校教員10年経験者研修

8月3日(木)小学校教員10年経験者研修

8月23日(水)高等学校教員10年経験者研修
11月22日(水)高等学校教員初任者研修

8 収蔵資料検索システム運用事業

行政文書・古文書・県史編さん資料・地図等の収蔵資料の目録情報をインターネットを通じて検索できるシステムの運用を行うとともに、データを随時追加・更新する。さらに、埼玉全県航空写真及び歴史的資料のうちの河川台帳の画像をインターネットで公開し、広く県民の利用に供する。

9 管理運営事業

(1) 組織の運営及び施設の維持管理

歴史資料として重要な行政文書、古文書等を適切に保存管理し、県民の利用に供する体制を維持するため、業務を円滑に運営するとともに施設設備の適正な維持管理に努める。

平成29～30年度は施設設備の大規模改修工事を実施する。

(2) 広聴・広報

アンケートや利用者の意見などを基に、県民のニーズを的確に把握し業務の運営・改善に役立てる。また、ホームページの充実を図り、情報の発信を積極的に行う。

10 連携・協力・その他の事業

(1) 県内市町村等との連携・協力

歴史資料の保存・活用に関する市町村への支援体制の充実を図るとともに、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会(略称:埼玉史協)の事務局として、地域史料実務研修会、主管課長等研修会等の企画・実施や会報の刊行などを行う。

また、市町村等との連携により歴史講座や古文書講座を行う。

(2) 県立博物館施設、県立図書館との連携・協力

古文書講座を県立歴史と民俗の博物館及び県立熊谷図書館、地図教室をさきたま史跡の博物館、文書資料取扱講習会を県立久喜図書館でそれぞれ開催するなど、県立博物館施設、図書館との連携・協力を推進する。

(3) ボランティアの育成及び活用

ア 文書資料保存活動ボランティア

県民から募集した文書資料の簡易補修等を行うボランティアを、研修等の実施を通して技術の向上を図りながら育成し、県民のボランティア活動を支援するとともに、資料の保存の充実を図る。

イ 子供体験事業ボランティア

県民から募集した児童生徒の体験学習を支援するボランティアを活用し、普及事業の円滑な実施に努める。

(4) 国・都道府県等関連施設との連携・協力

国立公文書館をはじめ、各都道府県等の文書館や関連団体との連携・協力をを行い、文書資料の適切な保存活用に努める。

2 平成28年度事業報告

1 行政文書収集・整理・保存事業

(1) 第1種文書(11年以上保存)の受入

ア 受入

新たに管理委任を受けた第1種行政文書は、原則として完結後10年を経過した平成17年度完結文書等7,106点である。

内訳は、総務部文書課から知事部局等本庁文書4,601点及び地域機関文書2,466点、企業局総務課から39点の管理委任を受けた。

部局別等の点数は、次のとおりである。

企画財政部	6課	151点	保健医療部	6課	203点	収用委員会事務局	3点	
県民生活部	7課	50点	産業労働部	6課	1,308点	知事部局地域機関 (平成17年度完結) 5部22所	2,466点	
総務部	6課	350点	農林部	7課	167点			
危機管理防災部	3課	411点	県土整備部	5課	117点	企業局	2課	39点
			都市整備部	10課	666点			
環境部	3課	163点	監査事務局	1課	1点			
福祉部	6課	911点	労働委員会事務局		100点			

イ 整理

知事部局等本庁、地域機関、企業局文書を整理し、登録番号順の台帳を作成した。

また、平成28年度に管理委任を受けた第1種行政文書7,106件のデータを入力した。

(2) 有期限保存文書(歴史的資料)の選別・収集・利用

ア 収集・整理

平成28年度に受入登録した文書は合計1,247点である。内訳は第2～4種(10～3年保存)の廃棄決定文書のうち、歴史的資料として重要であると認められる文書を知事部局等からは87課1,044点を移管し、教育局からは16課168点を引継ぎ、受入登録した。また、個別1課30点の文書を受入登録した。

その他、組織改正に基づき廃止された知事部局の公印5点を受け入れた。

イ 公開

平成28年度に新たに公開した文書は648点である。利用促進計画に基づき協議の促進を図るため、平成11～13年度と昭和49～51年度の完結文書について118課所と利用に関する協議を行い公開した。

(3) 行政刊行物の収集・整理

県政資料登録制度と県政情報センター等からの移管により、埼玉県行政刊行物2,337点を収集し、整理・公開した。

(4) 劣化防止対策

新たに受け入れた文書をくん蒸するなど、適切な保存管理を行った。

(5) 大正・昭和戦前期文書原本保全事業(総務部文書課執行委任)

文書館が収蔵する大正・昭和戦前期文書の原本の保全を図るとともに、文書を利用する県民等の利便性向上を図るため、これらの文書のマイクロフィルム撮影及びその複製電子画像データを作成した。平成28年度においては昭和7～8年の127簿冊を対象とし、53,958コマの撮影を行った。

2 古文書収集・整理・保存事業

(1) 収集

平成28年度に収集した文書は寄贈4件410点、寄託3件60点である。
詳細は次のとおりである。

文書群名	旧所在地	内容	点数
《寄贈》			
飯塚家文書(追加)	深谷市	江原村(深谷市)副戸長の辞令文書など	184
森氏収集文書	神奈川県大磯町	八基村(深谷市)在住者の借用証文	1
大久保氏収集文書	神奈川県大磯町	金杉村(松伏町)質地証文など	26
島田家文書	さいたま市	明治以降の絵葉書、歴史や謡曲の和本など	199
《寄託》			
掘越(哲)家文書(追加)	羽生市	衆議院議員掘越寛介の関連史料、書状など	13
井上(友)家文書	秩父市	鉢形城主北条氏邦に関する中世文書など	5
中村(元)氏収集文書	加須市	加須市域の名主・戸長役場関係文書など	42

(2) 整理・公開の促進

黒田(小)家文書6,060点、足立家文書(追加)242点、稲生家文書(追加)656点、小室家文書(追加)291点を整理し、収蔵文書目録第56集「黒田(小)家文書目録・諸家文書目録」を編さん・刊行するとともに、収蔵資料検索システムでの公開準備を行った。

(3) 重要古文書複本の作製

松原家文書複写本の焼き付けを作成した。

(4) 劣化防止対策・補修

小林(茂)家文書の絵図1点について裏打ち等の補修を行った。

3 地図センター事業

(1) 収集

収集した地図類は合計1,228点で、内訳は次のとおりである。

・県作成地図	110点	・各種地図	54点
・市町村作成地図	861点	・国土地理院等撮影空中写真	39点
・国土地理院作成地図	164点		

(2) 整理・公開

新たに収集した地図類の整理を行うとともにデータ入力及び目録作成を行い公開した。

(3) 保存

館外所蔵地図マイクロフィルム3,506点、道路台帳実測図20点、合計3,526点の資料を撮影し、デジタル画像を作成した。

4 史料編さん事業

(1) 『埼玉県史料叢書』の編集・刊行

『埼玉県史料叢書』は、郷土埼玉の歴史に対する県民の理解を深めるために、明治初期から昭和戦前期にかけての県政史料と、各時代にわたる新出及び重要史料を『埼玉県史料叢書』全20巻として編集刊行している。

ア 編集企画委員会及び編集会議の開催

編集刊行の全体計画を審議する編集企画委員会(2回)及び平成28年度と平成29年度刊行巻のための部門別編集会議(1回)を開催した。

イ 史料叢書の編集・刊行

第23回配本として、第19巻『埼玉県布達集三』A5判・本文494頁・600部を編集・刊行した。

ウ 続刊の刊行準備

平成29年度刊行予定の第20巻『埼玉県布達集四』の刊行準備を進めた。また、平成30年度以降の刊行計画全体の見直しを行った。

(2) 資料の収集・調査・研究

刊行計画に合わせ、埼玉県布達および近世の日記に関する資料の収集・調査・研究を行った。

(3) 編さん資料の公開

編さん関係資料のうち、『新編埼玉県史 近世資料編』『同 近現代資料編』収録資料(3,028点)の公開に向けた準備を進めた。

5 閲覧利用事業

(1) 閲覧及び調査相談・複写サービス

文書館の中心業務として行政文書、古文書、地図等の資料の閲覧サービスを行った。また、調査研究のための照会・相談に応じるとともに、資料の保存に影響を及ぼさない範囲で複写サービスを行った。

ア 閲覧

文書閲覧室では行政文書・古文書・行政刊行物等を、地図閲覧室では国・県・市町村等で作成された地図類をそれぞれ閲覧に供した。

利用者数及び利用点数等、閲覧の状況については、16頁を参照。

イ 調査相談

来館者及び文書・電話等による資料等に関する照会・相談(223件)に対応し、利用者の調査研究活動の援助を行った。

ウ 複写サービス

調査研究の用に供するため、利用者の求めに応じ、複写サービスを行った。

複写枚数等については、16頁を参照。

(2) 資料の貸出、掲載等

収蔵資料については一般の閲覧利用の他、出版物への掲載や展示会への貸出に98件432点の協力をした。これを通じて来館者以外にも広く収蔵資料が公開・利用された。

(3) 参考図書・雑誌の収集・整理

ア 平成28年度に受け入れた参考図書は986冊で、その内訳は、購入49冊、寄贈937冊である。

この他、県内外からの寄贈及び購入により雑誌等定期刊行物を受け入れた。

イ 新たに収集した図書資料及び雑誌等定期刊行物の整理及びデータ入力を行った。

(4) 特別整理

年2回の特別整理期間を設け、収蔵資料の総点検・整理・防虫剤投入等を行った。

・春季 5月9日(月)～5月16日(月)

・秋季 10月11日(火)～10月20日(木)

6 調査・研究事業

(1) 県内の文書所在状況調査

県と市町村が相互に連携・協力し、県域に所在する文書資料の保存と活用を図るため、学識経験者5人に広域調査員を依頼するとともに、これまでの所在・保存状況の確認調査結果の報告を含めた研修会を実施した。

(2) 『文書館紀要』の編集・刊行

文書館収蔵資料等に係わる研究論文等6本を収録した『文書館紀要』第30号を刊行した。

7 普及事業

(1) 講座・講習会の開催

講座・講習会名	講師	会場	開催期日	参加者数
古文書講座・ はじめての古文書	当館職員	文書館	5月19日	28人
			5月26日	29人
			6月 2日	26人
古文書講座・初級編	当館職員	文書館	6月 9日	37人
			6月11日	36人
			6月16日	35人
			6月18日	36人
			6月23日	34人
古文書講座・中級編	当館職員	文書館	6月25日	36人
			10月26日	40人
			11月 2日	41人
古 文 書 解 読 講 習 会	当館職員	県民文化総合センター	11月 9日	40人
			9月14日	121人
文書資料取扱講習会	元文書館修復ボランティア 宮本 雅夫氏	文書館	9月15日	123人
			2月 1日	9人
地 図 教 室	日本地図センター主幹 小林 政能氏	文書館ほか	2月 2日	10人
			10月29日	28人
歴 史 講 座 「近代埼玉の治水と水害 ・利根川・江戸川を中心に」 (春日部市との共催)	当館職員	文書館	11月 5日	29人
	川口短期大学准教授 長沼 秀明氏	春日部市教育センター	11月19日	23人
	元東洋大学教授 松浦 茂樹氏		11月26日	27人

(2) 収蔵文書展の開催

展 示 名		期 間	観覧者数
常設展「みる・よむ・しらべる」		通年	7,216人
展 示	埼玉の県令Ⅰ 第2代県令 白根多助展	4月 1日(金)～ 6月 5日(日)	(1,039人)
	新公開 飯塚家文書 - 深谷と歩む -	6月 7日(火)～ 10月 9日(日)	(2,688人)
	重要文化財公開展示 埼玉県庁舎ものがたり ～文書と写真でたどる145年のあゆみ～	10月29日(土)～ 12月18日(日)	(1,372人)
	戦後報道写真展「埼玉式 昭和の暮らし方」	11月14日(月)～ 11月25日(金)	—
	絵図から地図へ 「城下町の近代化 - 忍・川越・岩槻 - 」	1月14日(土)～ 3月 5日(日)	(1,043人)
	埼玉の県令 吉田清英展 - 県令が見た埼玉の明治 -	3月11日(土)～ 3月31日(金)	(295人)

(展示の観覧者数は、展示期間中の展示室観覧者の人数を集計した、常設展7,216人の内数である。
戦後報道写真展については、県庁渡り廊下での開催のため観覧者数の統計なし。)

(3) 文書館子供体験事業の開催

内 容	開 催 日	参加者数
子供体験教室	7月27日・7月29日・12月3日(各2回) 8月4日・8月10日(午前のみ)	268人
子供地図教室	7月22日(2回)・11月26日(午前のみ)	77人
県民の日・もんじょ館でアーカイブズ	11月14日	177人
計	12回	522人

(4) 学校との連携

ア 教材資料の提供等

- ・ホームページへの学習指導案例掲載 17件
- ・教員研修会等の受入・講師派遣 7回 150人

イ 小中高大学生の受入・講師派遣

- ・社会(職場)体験学習 3校 30人
- ・出前授業等 16回 884人
- ・大学生の受入 38校 190人

ウ 社会教育施設等の受入 11回 292人

8 収蔵資料検索システム運用事業

収蔵する行政文書・古文書・地図等の目録情報を検索するとともに、航空写真等の画像を閲覧できるシステムを運用し、年間で95,419件のアクセスがあった。

9 管理運営事業

(1) 組織の運営及び施設の維持管理

歴史資料として重要な行政文書、古文書等を適切に保存管理し、県民の利用に供するため、施設設備の安全確認及び修繕を行うなど、より適正な維持管理に努めた。

(2) 広聴・広報

アンケートの実施により利用者の意見や要望を把握するとともに、事業の効果を検証し改善に努めた。

また、当館の活動内容を広報するため、リーフレット等を作成するとともに、ホームページの充実を図り情報を発信した。その結果、ホームページへは89,085件のアクセスがあった。

10 連携・協力・その他の事業

(1) 県内市町村等との連携・協力

ア 埼玉県地域史料保存活用連絡協議会

事務局として各種研修会等の企画及び実施、会報の刊行等を行った。

- ・総会 5月20日 小川町立図書館 参加 45人
- ・公開講演会 5月20日 小川町立図書館 参加 85人
- ・地域史料実務研修会 7月14日・15日 埼玉県立文書館・常総市役所 参加延 27人
- ・主管課長等研修会 10月7日 妻沼聖天山歓喜院 参加 27人
- ・視察研修会 1月13日 茨城県立歴史館・常陸大宮市文書館 参加 21人
- ・会報第43号の刊行

- イ 埼玉県博物館連絡協議会
 南部地域のチーフ館として会議及び見学会を行った。
- ・第1回加盟館室長会議・見学会 10月4日 埼玉県立近代美術館 参加 8人
 - ・見学会 12月7日
 福島県文化財センター白河館まほろん・白河集古苑 参加 14人
 - ・第2回南部地域会議・見学会 3月23日
 埼玉県立歴史と民俗の博物館 参加 9人
- ウ 市町村との連携事業
- ・歴史講座 11月5日・19日・26日 春日部市教育センターほか 参加延 79人
- エ 県政出前講座の実施
- ・歴史資料の宝庫～文書館の歴史と役割～ 2月10日 参加 10人
- (2) ボランティアの育成及び活用
- ア 文書資料保存活動ボランティア
- 文書資料の補修技術の研修を受けたボランティアにより、当館に所蔵されている古文書のうち、修復が必要な文書について簡易補修を行い、閲覧に供するとともに資料保存の充実を図った。
- 平成28年度は、8人がボランティア登録をして、年間40日間活動し、114枚の補修を行った。
- イ 子供体験事業ボランティア活動の充実
- 「子供体験事業」の補助として、児童生徒の体験学習を支援するボランティアを募集し、活動の充実を図った。登録者数は11人、13回の活動を行い延べ35人の参加があった。
- (3) 博物館・アーカイブズ実習生の受入
- 博物館法に基づく学芸員資格取得のため、9大学(東京・中央・東洋・清泉・大正・日本女子・青山学院・筑波・学習院)から10名の実習生を受け入れた。
- (4) 国・都道府県等関連施設との連携・協力
- 国立公文書館をはじめとする各都道府県等の文書館や関連団体との連携・協力をを行い、文書資料の適切な保存活用に努めた。
- ア 国文学研究資料館主催「アーカイブズ・カレッジ」(研修受入)
- イ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
- 会長事務局として総会等の実施及び国際公文書館会議(ICAソウル大会)への参加等を行った。
- ・総会 11月10日 三重県津市男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加 229人
 - ・国際公文書館会議 9月5日～9月9日 韓国・ソウル特別市他 参加 2,300人

3 年度別利用状況

年 度		24	25	26	27	28	
開 館 日 数		288	286	284	278	275	
登 録 者 数		1,710	1,905	1,931	2,061	2,223	
閱 覧 者 数	文 書 閱 覧 室	一 般	1,889	1,783	1,647	1,983	2,066
		学 生	445	334	360	348	305
		県 職 員	1,035	1,084	1,169	1,427	1,431
		小 計	3,369	3,201	3,176	3,758	3,802
	地 図 閱 覧 室	一 般	536	696	880	761	634
		学 生	108	62	92	67	38
		県 職 員	33	47	42	43	58
		小 計	677	805	1,014	871	730
	計		4,046	4,006	4,190	4,629	4,532
	施 設 見 学 者 数 等		3,494	2,434	3,631	3,964	3,878
展 示 観 覧 者 数		8,520	10,135	8,755	10,283	7,216	
講 座 参 加 者 数		1,820	1,747	1,353	1,293	1,310	
利 用 者 合 計		17,880	18,322	17,929	20,169	16,936	
閱 覧 点 数	行 政 文 書	21,107	14,660	15,211	16,969	20,336	
	古 文 書	14,884	14,174	13,325	13,364	18,302	
	地 図	3,479	5,772	5,550	5,254	3,625	
	計	39,470	34,606	34,086	35,587	42,263	
複 写 枚 数		196,232	116,282	169,079	136,256	234,176	
調 査 相 談 件 数		1,295	1,293	1,056	670	223	

4 収蔵資料概要 (平成29年3月31日現在)

1 行政文書・古文書・地図等

本館に収蔵されている資料の概要は次のとおりである。行政文書・古文書・地図・県史編さん資料・複製資料については、それぞれの詳細を、巻末の参考資料(19～26頁)に掲げた。

区分	所蔵数	内 訳	備 考
行政文書	201,872	第1種文書 153,874	戦前期文書 (明治期) 3,324
			(大正期) 1,957
			(昭和期) 2,690
			戦後期文書 (知事部局等本庁) 97,690
			(知事部局地域機関) 33,264
			(企業局) 2,935
		(教育局等) 11,252	
		(県立学校) 762	
		マイクロフィルム 886	
		第2～5種文書 44,977	全部局の有期限文書(歴史的資料)
		公印 2,135	
古文書	411,516	武家文書 4,250	23件 大名・旗本等に関する文書
		寺社文書 23,021	28件 寺院・神社等に関する文書
		村方文書 344,001	194件 名主・戸長等に関する文書
		団体文書 5,942	8件 近現代の団体に関する文書
		個人文書 2,267	19件 個人に関係した文書
		収集文書 32,035	63件 個人が収集した文書・地図等
地 図	78,157	埼玉県作成地図 6,224	復刻版地図等含む 各省庁、県外行政機関、市販等の地図 国・県作成の冊子形地図 昭和41、45、50、55、60、平成2、7年度撮影 国土地理院、埼玉県、山梨県、群馬県
		県内市町村作成地図 21,012	
		国土地理院作成地図 18,917	
		各種地図 1,430	
		冊子地図 595	
		埼玉全県航空写真 23,855	
		国土地理院等撮影空中写真 6,124	
県史編さん資料	46,465	複写本 8,436	古文書及び記録類
		拓本類 684	主に中世の金石文資料
		写真資料 35,467	
		マイクロフィルム 1,878	
複製資料	24,458	複写本 24,139	館蔵 16,123 館外所蔵 8,016
		影写本 41	館蔵 41
		レプリカ 278	館蔵 212 館外所蔵 66
マイクロフィルム	8,255	ロールフィルム	
合 計	770,723		

(注)単位は、マイクロフィルムは巻、その他は全て点である。

2 その他の資料

行政刊行物、参考図書、逐次刊行物がある。

5 刊行物一覧

1 収蔵文書目録

1 町田家 ~	昭和40.3~41.3
2 根岸家	昭和42.3
3 平山家	昭和43.3
4 諸井家	昭和44.3
5 加藤家・藤井家・稲生家	昭和45.3
6 会田家・相沢家	昭和46.1
7 野中家・新井家	昭和47.3
8 諸家	昭和47.10
9 白石家・浅見家	昭和48.11
10 土生津家	昭和49.12
11 鈴木家	昭和50.1
12 平川家・中島家・小林家	昭和50.9
13 宇野家・大熊家	昭和51.10
14 篠崎家・久保家	昭和52.10
15 平山(小)家・鬼久保家・吉田(実)家	昭和53.12
16 諸家	昭和55.2
17 堀口家・長谷川家・船川家	昭和56.1
18 森田家・野口家	昭和57.2
19 坂東家・田中家・猪鼻家	昭和58.2
20 西角井家	昭和60.3
21 諸家	昭和60.3
22 林家	昭和61.3
23 武笠家・厚沢家・若谷家	昭和61.3
24 長嶋家・松岡家	昭和63.3
25 田中(恭)家・根岸(浩)家・山口家	昭和62.3
26 田口(栄)家・中川家	昭和63.3
27 諸家	昭和63.3
28 明星院・奥貫家・井上家	平成1.3
29 川島家・田部井家	平成2.3
30 藤城家・小島(栄)家・増田家	平成3.3
31 橋本明氏収集	平成4.3
32 大熊(正)家	平成5.3
33 斎藤(英)家・老川家・田口新吉氏収集	平成6.3
34 諸家	平成7.3
35 鈴木(庸)家	平成8.3
36 小室家	平成9.3
37 小林(茂)家	平成10.3
38 榎本家・八塩家・勝音寺	平成11.3
39 西川家(その1)	平成12.3
40 西川家(その2)	平成13.3
41 森泉家	平成14.3
42 諸家	平成15.3
43 小池氏収集・小林(正)家	平成16.3
44 銚子口区有・飯野家	平成17.3
45 岸田氏収集	平成18.3
46 湯本家	平成19.3
47 坂本家・高橋(周)家	平成20.3
48 諸家	平成21.3
49 新井(尙)家(1)	平成22.3
50 川田氏収集	平成23.3
51 新井(尙)家(2)	平成24.3
52 戸谷家	平成25.3
53 諸井(三)家	平成26.3
54 諸家	平成27.3
55 飯塚家	平成28.3
56 黒田(小)家・諸家	平成29.3

2 埼玉県行政文書総目録(簿冊目録)

1 第1集(明治元年~昭和21年完結)	昭和44.12
2 第2集(知事部局、昭和22~43年完結)	昭和58.5
3 第3集(知事部局、昭和44~50年度完結)	昭和63.3
4 第3集(同上別編、年度順目録)	昭和63.3
5 第4集(知事部局、昭和51~52年度完結)	平成1.3
6 第5集(知事部局、昭和53~55年度完結)	平成5.3
7 出先機関編	平成4.3
8 埼玉県教育委員会行政文書総目録 第1集	昭和62.3

9 埼玉県立学校文書総目録 第1集	昭和62.3
-------------------	--------

3 埼玉県行政文書件名目録

1 産業編	昭和45.10	11 地理編	昭和56.12
2 県治編	昭和47.2	12 地理編	昭和58.3
3 県治編	昭和47.12	13 社会編	昭和60.3
4 県治編	昭和49.3	14 官房・庶務編	昭和61.3
5 社寺編	昭和51.2	15 官房・庶務編	昭和62.3
6 学務編	昭和52.1	16 県報編	平成1.3
7 学務編	昭和53.3	17 県報編 -1	平成2.3
8 学務編	昭和54.3	18 県報編 -2	平成2.3
9 会計編	昭和55.3	19 土木編	平成3.3
10 地理編	昭和56.3		平成4.3

4 図書目録

1 埼玉県立文書館蔵書目録	昭和60.3
2 埼玉県立文書館増加図書目録 昭和59年度	昭和61.3
3 同 昭和60~61年度	昭和63.2
4 同 昭和62~平成2年度	平成4.7

5 収蔵地図目録

1 市町村作成地図目録	平成8.3
2 埼玉県作成地図目録	平成9.3
3 カラーマイクロフィルム撮影地図目録	平成10.3
4 省庁作成地図目録	平成11.3
5 省庁作成地図目録 (建設省国土地理院)	平成12.3

6 各種目録・報告書

1 埼玉県地方金融史料目録	昭和50.3
2 埼玉県古文書所在確認調査目録	昭和53.2
3 埼玉県寺院聖教文書遺品調査報告書	昭和59.3
4 埼玉県神社関係古文書調査報告書	平成2.3
5 埼玉県関係行政文書件名目録 戦中戦後期編	平成5.3
6 同 戦中戦後期編	平成6.3
7 同 戦中戦後期編	平成7.3

7 埼玉県史料叢書

1 埼玉県史料 一	平成6.3
2 同 二	平成7.3
3 明治期産業土木史料	平成8.3
4 埼玉県史料 三	平成9.3
5 同 四	平成10.3
6 明治大正期知事事務引継書 一	平成11.3
7 埼玉県史料 五	平成13.3
8 栗橋関所史料 一 御関所御用諸記	平成14.3
9 同 二 同	平成15.3
10 明治大正期知事事務引継書 二	平成16.3
11 同 三	平成17.3
12 入間・熊谷県史料 三	平成18.3
13 同 四	平成19.3
14 同 一	平成20.3
15 同 二	平成21.3
16 栗橋関所史料 三 御関所日記書抜	平成22.3
17 古代・中世新出重要史料 一	平成23.3
18 栗橋関所史料 四 御関所日記書抜 ・御用留	平成24.3
19 栗橋関所史料 五 御用留 ・御関所日記	平成25.3
20 中世新出重要史料 二	平成26.3
21 埼玉県布達集 一	平成27.3
22 埼玉県布達集 二	平成28.2
23 埼玉県布達集 三	平成29.2

8 その他

1 埼玉人物事典	平成10.2
----------	--------

9 定期刊行物

1 要覧 第1~34号 昭和58~平成28年度	年刊
2 文書館紀要 第1~30号 昭和60~平成28年度	年刊

参考資料

1 収蔵資料内訳

1 行政文書

埼玉県行政文書のうち、重要文化財に指定されている地方自治法施行以前（戦前期）の7,971冊を、当時の整理体系である部別に各時代ごとの冊数を示した。

部名(分類項目)	明治期	大正期	昭和期	計	件名目録
中央令達	276	-	-	276	
管下令達	106	-	-	106	
旧藩県引継書類	11	-	-	11	
官房部	170	156	69	395	} 官房・庶務編 ~
庶務部(1)	272	-	-	272	
人事部	-	-	69	69	
統計部	-	-	40	40	
県治部	452	233	-	685	} 県治編 ~
会議部	63	-	-	63	
地方財政部	55	-	-	55	
地方部	-	7	362	369	
庶務部(2)	-	1	99	100	
兵事部	38	28	18	84	
社寺戸籍部	113	62	-	175	} 社寺編
社寺部	-	-	102	102	
学務部	232	281	426	939	学務編 ~
社会部	-	21	50	71	社会編 ~
土木部	719	604	613	1,936	土木編 ~
計画部	-	-	10	10	
地理部	262	242	146	650	地理編 ~
勸業部	53	-	-	53	} 産業編
農務部	233	226	245	704	
蚕糸部	-	-	102	102	
林務部	-	-	44	44	
配給部	-	-	8	8	
商工務部	41	78	174	293	
産業組部	-	-	25	25	
国費部	126	-	-	126	} 会計編
地方費部	29	15	44	88	
用度部	21	-	-	21	
県史誌編纂資料	48	1	-	49	
その他	4	2	44	50	
計	3,324	1,957	2,690	7,971	

2 古文書

収蔵している古文書を、武家、寺社、村方、団体、個人、収集の6つに分類し、文書群の名称、旧所在地、点数、受入区分などを記した。目録欄の数字は既刊の収蔵文書目録の号数を示している。

(1) 武家文書 (23件・4,250点)

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
県	赤堀文書	群馬県	2	購入	16
県	安保文書	埼玉県	37	購入	21
県	平岩文書	愛知県	2	購入・編入	16
県	三戸文書	兵庫県	2	寄贈	21
県	岩槻藩大岡家儒者 児玉南柯関係	さいたま市	146	寄託	8
	岩槻藩大岡家家中 田口家	さいたま市	62	寄託	8
	幕臣 久保(應)家	さいたま市	7	寄託	42
	幕臣 黒沢家	さいたま市	8	寄贈	42
	幕臣 遠山家	さいたま市	18	寄贈	21
	水戸家家中 飯田(敏)家	さいたま市	5	寄贈・寄託	54
	根岸(浩)家	さいたま市	3	寄贈	42

	忍藩阿部家家中 門多家	行田市	166	寄贈	42
	神山氏収集忍藩家中 野坂家	行田市	36	寄贈	42
	池田氏収集岡部藩 安部家	深谷市	61	寄託	42
	岡部藩安部家家中 高橋家	深谷市	199	寄贈	21
	岡部藩主 安部家	深谷市	547	寄贈	42
	旗本 稲生家	坂戸市	1,970	寄託	5・56
	幕府鉄砲方 増木家	東松山市	134	寄託	21
	幕臣 佐藤家	加須市	65	寄託	42
町	伊奈家家臣 杉浦家	松伏町	203	寄託	21
	出羽米沢藩上杉家家中 島津家	山形県	46	寄贈	48
	天野氏収集但馬国豊岡藩 下村家	兵庫県	197	寄贈	48
	長門萩藩毛利家家中 井原家	山口県	334	寄託	48

(2) 寺社文書 (28件・23,021点)

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
市	榎本家(旧神明寺)	さいたま市	1,449	寄託	38
市	玉蔵院	さいたま市	306	寄託	16
	正樹院	さいたま市	24	寄託	34
県	清河寺	さいたま市	47	寄託	8
	土屋家(旧土蔵坊)	さいたま市	925	寄託	27
市	西角井家(氷川神社旧神主)	さいたま市	11,182	寄託	20
県	法華寺	さいたま市	352	寄託	8
市	武笠神主家	さいたま市	304	寄託	8
県	明星院	桶川市	927	寄託	28
	加藤(金)家(旧蓮華院)	桶川市	6	寄贈	34
県	金子家(旧不動院)	春日部市	33	寄贈	16
市	北野天神社	所沢市	2,174	寄託	54
市	旧安穏寺	熊谷市	9	寄託	42
	御正山家(旧東陽寺)	熊谷市	44	寄託	34

	金剛寺	加須市	9	編入	8
	大願寺	加須市	201	寄託	16
市	龍花院	加須市	272	寄託	21
市	龍興寺	加須市	52	寄託	21
市	忠恩寺	白岡市	13	寄託	8
市	勝音寺	日高市	600	寄託	38
	市川家(旧万人坊)	川越市	3	寄託	34
	八塩家(旧林蔵院)	川越市	2,048	寄託	38
	相馬家(旧山本坊)	毛呂山町	729	購入	16
	安部家(旧宝珠院)	深谷市	361	寄託	34
	大栄寺	坂戸市	67	寄贈	16
町	小杉梅園神社	越生町	28	寄託	16
町	広正寺	嵐山町	763	寄託	27
	観音寺	松伏町	93	寄託	21

(3) 村方文書 (194件・344,001点)

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
北足立					
市	会田家	さいたま市	7,725	寄託	6
市	厚沢家	さいたま市	2,222	寄託	23
	植田谷本村	さいたま市	24	寄託	21
	老川家	さいたま市	637	寄託	33
	大塚家	さいたま市	450	寄託	16
	大久保家	さいたま市	5	寄贈	54
	片平家	さいたま市	17	寄贈	54
市	小島家	さいたま市	627	寄託	8
市	小山家	さいたま市	11	寄贈	54

	白田家	さいたま市	158	寄贈・寄託	54
	白田(絹)家	さいたま市	10	寄託	54
	新藤家	さいたま市	700	寄贈	42
	田中(恵)家	さいたま市	1	寄贈	54
	中村(靖)家	さいたま市	1	寄贈	48
市	坂東家	さいたま市	936	寄託	19
市	浦和宿本陣 星野家	さいたま市	19	寄託	8
	程塚家	さいたま市	1	寄贈	42
	星野家	さいたま市	10	寄託	54
	古田島家	さいたま市	14	寄贈	54
町	町田(和)家	さいたま市	9	寄贈	54

市	武笠 (寛)	家	さいたま市	2,022	寄託	23	鈴木 (庸)	家	川島町	11,073	寄託	35	
	武笠 (昇)	家	さいたま市	328	寄託	16		中村	家	川島町	1	寄贈	21
	若谷	家	さいたま市	2,912	寄託	23		新井 (侑)	家	吉見町	31,032	寄託	49・51
	藤井	家	鴻巣市	581	寄贈	5		大野 (正)	家	吉見町	138	寄託	48
	本田氏収集	田中屋運送店	上尾市	27	寄贈	34		金子	家	吉見町	1,051	寄託	48
	友光	家	上尾市	47	寄贈	8		鈴木 (芳)	家	吉見町	2,922	寄託	11
	畑	家	上尾市	12	寄贈	8		旧内山	家	吉見町	64	購入	48
	矢部 (み)	家	上尾市	28	寄贈	8		小林 (政)	家	滑川町	158	寄贈	54
	西川	家	志木市	13,731	寄託	39・40		福島 (卓)	家	東秩父村	156	寄託	16
	高橋 (米)	家	桶川市	33	寄贈	54		秩父					
	武笠 (幸)	家	桶川市	108	寄贈	34		新井	家	秩父市	3,386	寄託	7
	加藤	家	伊奈町	2,489	寄託	5		市 齋藤 (古)	家	秩父市	13	寄贈	21
	菊池	家	伊奈町	86	寄託	48		県 福島 (總)	家	秩父市	588	寄託	48
	斎藤 (英)	家	伊奈町	1,730	寄託	33		逸見	家	皆野町	30	寄託	8
	平川	家	伊奈町	1,862	寄託	12		若林	家	皆野町	228	編入	16
人間							黒沢 (新)	家	小鹿野町	52	寄贈	54	
奥貫	家	川越市	3,437	寄託	28	児玉							
松橋	家	川越市	11	寄託	48	戸谷	家	本庄市	8,067	寄託	52		
三上	家	川越市	18	寄贈	34	荻原氏収集	稲沢村	本庄市	687	寄贈	48		
小岩井	村	飯能市	15	編入	8	八須	家	本庄市	36	寄贈	54		
町田	家	飯能市	284	寄贈	21	諸井	家	本庄市	855	編入	4		
井上	家	坂戸市	4,350	寄託	28	諸井 (興)	家	本庄市	514	寄贈	27		
木下	家	坂戸市	16	寄託	34	諸井 (三)	家	本庄市	8,980	寄託	53		
林島 (圭)	家	坂戸市	10,321	寄託	22	金井	家	美里町	7	寄託	21		
高澤	家	鶴ヶ島市	358	寄託	8	岡本氏収集	十条村	美里町	816	寄贈	54		
田中	家	鶴ヶ島市	1,780	寄贈	19	浅見	家	神川町	2,451	寄託	9		
堀口	家	日高市	1,700	寄託	17	川鍋	家	神川町	362	寄託	21		
荒井 (秋)	家	毛呂山町	5	寄託	34	高橋 (周)	家	神川町	4,874	寄贈	47		
伊藤	家	毛呂山町	487	寄託	34	松原	家	神川町	795	寄託	27		
伊理	家	毛呂山町	38	寄託	34	岩田	家	上里町	1	寄贈	54		
大野 (孝)	家	毛呂山町	6	寄贈	34	大里							
滝ノ入区	有	毛呂山町	434	寄託	34	今井	家	熊谷市	180	寄託	54		
平山	家	毛呂山町	4,018	寄贈	3	久保	家	熊谷市	3,649	寄託	14		
村本	家	毛呂山町	105	寄贈	54	黒田 (小)	家	熊谷市	6,060	寄託	56		
比企							長野	家	熊谷市	222	寄贈・寄託	34	
坂本	家	東松山市	3,716	寄託	47	高橋 (泰)	家	熊谷市	510	寄託	54		
広野区	有	嵐山町	276	寄託	16	中村 (宏)	家	熊谷市	707	寄贈	42		
荒井 (辰)	家	小川町	134	寄贈	16	野中	家	熊谷市	8,230	寄託	7		
小川町穀仲	間	小川町	16	編入	8	東	家	熊谷市	315	寄贈	16		
大野	家	ときがわ町	379	寄託	16	吉場氏収集	平塚新田	熊谷市	196	寄贈	34		
小室	家	ときがわ町	6,652	寄贈	36・56	平山 (小)	家	熊谷市	2,026	寄贈	15		
野口	家	ときがわ町	2,015	寄託	18	松岡	家	熊谷市	4,815	寄託	24		
森田	家	ときがわ町	8,114	寄託	18	茂木	家	熊谷市	214	寄贈	54		
石黒	家	川島町	3	寄託	21	吉田 (市)	家	熊谷市	31	寄贈	16		
猪鼻	家	川島町	2,993	寄贈	19	長嶋	家	熊谷市	3,040	寄託	24		
梅澤	家	川島町	17	寄託	54	堀越	家	熊谷市	119	寄贈	42		
長谷川氏収集	角泉村	川島町	3	寄贈	34	田尻氏収集	沼黒村	熊谷市	22	寄贈	48		
木村	家	川島町	1,399	寄贈	48	市							
道祖土	家	川島町	26	寄託	8	根岸	家	熊谷市	3,934	寄託	2		
						飯島	家	熊谷市	963	寄贈	8		
						杉田	家	熊谷市	984	寄託	27		

県	飯塚	家	深谷市	9,925	寄贈	55	春日部市教育委員会収蔵 根岸(浩)家	春日部市	974	寄託	25			
	宇野	家	深谷市	3,352	寄託	13		森泉	家	春日部市	5,959	寄託	41	
	長谷部	家	深谷市	15	寄託	16		山口	家	春日部市	1,388	寄託	25	
	持田(英)	家	深谷市	1,253	寄託	8		福井	家	越谷市	119	寄託	16	
	持田(文)	家	深谷市	248	寄贈	8		藤波	家	越谷市	11	寄託	48	
	吉野	家	深谷市	303	寄贈	16		内田(正)	家	久喜市	937	寄託	27	
	雨宮	家	寄居町	129	寄贈	54		大熊(正)	家	久喜市	6,684	寄託	32	
	新田	家	寄居町	1	寄託	21		飯野	家	蓮田市	15,404	寄贈	44	
	北埼玉							篠崎	家	蓮田市	4,985	寄託	14	
	倉川	家	鴻巣市	92	寄贈	16		鬼久保	家	白岡市	3,606	寄託	15	
	武藤	家	鴻巣市	23	寄贈	21		矢部(文)	家	白岡市	320	寄託	16	
	正田	家	行田市	93	寄贈	21		鈴木(侑)	家	宮代町	14	寄贈	21	
	長谷川	家	行田市	1,635	寄託	17		北葛飾						
	長谷川(周)	家	行田市	8	寄贈	54		小島(栄)	家	春日部市	1,268	寄託	30	
	湯本	家	行田市	11,847	寄託	46		小林	家	春日部市	2,634	寄託	12	
	大熊	家	加須市	4,531	寄託	13		中川	家	春日部市	5,085	寄託	26	
	川島	家	加須市	1,434	寄託	29		土生津	家	春日部市	6,322	寄託	10	
	新井(義)氏収集岡村	家	加須市	106	寄託	54		増田(豊)	家	春日部市	1,636	寄贈	30	
	田部井	家	加須市	1,770	寄託	29		足立	家	久喜市	1,304	寄贈	42・56	
	河野	家	加須市	83	寄贈	48		相澤	家	久喜市	2,549	寄託	6	
岡田	家	加須市	4	寄贈	34	白石	家	久喜市	6,000	寄託	9			
小林(茂)	家	加須市	7,614	寄託	37	町田口(栄)	家	久喜市	2,343	寄託	26			
田代	家	加須市	3	寄贈	21	千代田	家	三郷市	47	寄贈	8			
岡戸	家	羽生市	32	寄贈	8	遠藤	家	幸手市	650	寄贈	8			
黒田	家	羽生市	239	寄贈	48	川田氏収集 旧幸手町立図書館長岡村	幸手市	395	寄託	16				
斎藤(治)	家	羽生市	307	寄託	21	船川	家	幸手市	2,572	寄贈	17			
清水	家	羽生市	47	寄贈	21	増田(榮)	家	幸手市	16	寄贈	54			
根岸(一)	家	羽生市	55	寄贈	21	高崎	家	吉川市	33	寄贈	21			
堀越(哲)	家	羽生市	158	寄託	54	市戸張	家	吉川市	7	寄贈	21			
三村	家	羽生市	64	寄託	21	長谷川(勇)氏収集 中曽根村	吉川市	518	寄贈	27				
南埼玉							藤井(昌)	家	吉川市	7	寄贈	21		
市	大柴	家	さいたま市	129	寄贈	48	吉住	家	吉川市	33	寄贈	34		
	勝田	家	さいたま市	160	寄託	8	大島有隣関係	杉戸町	69	編入	8			
	関口氏収集鹿室村	さいたま市	42	寄贈	21	大貫氏収集大島新田	杉戸町	8	寄贈	34				
	関根	家	さいたま市	104	寄贈	8	藤城	家	杉戸町	2,361	寄託	30		
	多ヶ谷	家	さいたま市	170	寄贈	54	小林(正)	家	松伏町	3,572	寄託	43		
	吉田(愛)	家	さいたま市	371	寄贈	8	鈴木(宗)	家	松伏町	72	寄託	16		
	吉田(実)	家	さいたま市	2,303	寄贈	15	埼玉県外							
	押田	家	春日部市	4	寄託	21	稲葉	家	東京都	34	寄贈	54		
	田中(恭)	家	春日部市	3,257	寄贈	25	吉野(利)	家	千葉県	339	寄贈	54		
	銚子口区	有	春日部市	3,235	寄託	44	松井	家	群馬県	21	寄贈	34		
	市中	家	春日部市	295	寄託	12								

(4) 団体文書 (8件・5,942点)

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録				
	埼玉銀行	さいたま市	3,602	寄贈	金				
	埼玉県蚕糸業協会	さいたま市	563	寄贈	16				
	全金同盟埼玉地方金属	さいたま市	103	寄託	34				
	見沼土地改良区	さいたま市	455	寄託	8				
	荒川右岸用排水土地改良区	川越市	74	寄託	21				
	日本煉瓦製造株式会社	深谷市	756	寄託	21・42				
	備前渠土地改良区	熊谷市	34	寄託	8				
	粕壁小学校	春日部市	355	寄贈	54				

(5) 個人文書 (19件・2,267点)

	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	黒木氏 関係	さいたま市	18	寄贈	54
	小池(信)氏 関係	さいたま市	95	寄贈	42
	白井氏 関係	さいたま市	36	寄贈	54
	高野(作)氏 関係	さいたま市	99	寄贈	48
	中原氏 関係	さいたま市	280	寄贈	21
	葦塚氏 関係	さいたま市	13	寄贈	16
	秦氏 関係	さいたま市	68	寄贈	48
	初野氏 関係	さいたま市	2	寄贈	54
	森末氏 関係	さいたま市	74	寄贈	48

岩崎氏 関係	上尾市	8	寄贈	54
岡安(邦)氏 関係	鴻巣市	11	寄贈	34
伊達氏 関係	川越市	305	寄贈	21
増島氏 関係	川越市	529	寄贈	34
二上氏 関係	所沢市	21	寄贈	34
荻野氏 関係	志木市	124	寄贈	54
深谷氏 関係	志木市	1	寄託	54
町田(勝)氏 関係	鶴ヶ島市	45	寄贈	54
前沢氏 関係	栃木県	2	寄贈	34
埼玉県令白根家 関係	神奈川県	536	寄贈	27

(6) 収集文書 (57件・30,514点)

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	荒井(精)氏 収集	さいたま市	423	寄贈	16
	市川(芳)氏 収集	さいたま市	6	寄贈	48
	薄田氏 収集	さいたま市	1	寄贈	54
	兼子氏 収集	さいたま市	52	寄贈	48
	小島氏 収集	さいたま市	19	寄贈	54
	佐々木氏 収集	さいたま市	81	寄贈	34
	中村(枝)氏 収集	さいたま市	11	寄贈	54
	中山氏 収集	さいたま市	18	寄贈	21・54
	林(正) 収集	さいたま市	4	寄贈	21
	室氏 収集	さいたま市	460	寄贈	48
	山口氏 収集	さいたま市	25	寄贈	34
	弓削氏 収集	さいたま市	41	寄贈	54
	笹本氏 収集	上尾市	176	寄贈	54
	飯島(徳)氏 収集	鳩ヶ谷市	777	寄贈	27
	藤繁氏 収集	鳩ヶ谷市	18	寄贈	42
	前川氏 収集	鳩ヶ谷市	24	寄贈	42
	渡氏 収集	新座市	32	寄贈	54
	芝田氏 収集	朝霞市	10	寄贈	34
	進藤(澄)氏 収集	桶川市	4	寄贈	54
	吉田(猛)氏 収集	川越市	73	寄贈	21
	岸田氏 収集	川越市	7,632	寄贈	45
	大館氏 収集	所沢市	339	寄贈	48
	粕谷氏 収集	所沢市	1	寄贈	54
	児玉氏 収集	入間市	1	寄贈	54
	山下氏 収集	鶴ヶ島市	156	寄託	21
	飯村(一) 収集	秩父市	25	寄贈	48
	高野(新)氏 収集	秩父市	1	寄贈	54
	阿部(泉)氏 収集	吉見町	160	寄贈	54

井上(善)氏 収集	熊谷市	41	寄贈	54
野口(泰)氏 収集	熊谷市	100	寄贈	42
飯田氏 収集	深谷市	373	寄託	48
河田氏 収集	行田市	4	寄託	34
長谷川(宏)氏 収集	行田市	203	寄贈	42
田口(新)氏 収集	行田市	1,387	寄贈	33
橋本(明)氏 収集	加須市	3,316	寄贈	31
長瀬氏 収集	羽生市	5	寄贈	34
高野氏 収集	越谷市	1	寄贈	34
岡安(博)氏 収集	久喜市	14	寄贈	54
下境氏 収集	久喜市	1	寄贈	34
槇島氏 収集	久喜市	47	寄託	48
文書館 収集	埼玉県	123	寄贈・購入 編入	8・16 34
埼玉資料室 移籍	埼玉県	34	編入	8
埼玉県教育史編さん室 移籍	埼玉県	145	編入	16
埼玉会館 設計 図	埼玉県	60	編入	21
小池氏 収集	群馬県	1,598	寄託	43
新井(忠)氏 収集	栃木県	6	寄贈・寄託	21
川田氏 収集	栃木県	11,916	寄託	50
飯島(一)氏 収集	東京都	166	寄贈	42
大西氏 収集	東京都	52	寄贈	54
荻原氏 収集	東京都	96	寄贈	54
大矢氏 収集	東京都	15	寄贈	54
手塚氏 収集	神奈川県	1	寄贈	21
長谷氏 収集	神奈川県	6	寄贈	54
福永氏 収集	神奈川県	62	寄贈	54
松井氏 収集	神奈川県	1	寄贈	54
山内氏 収集	神奈川県	13	寄贈	54
渡辺(悦)氏 収集	神奈川県	158	寄贈	48

(7) 地図 (6件・1,521点)

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	飯島(進)氏 収集 絵図	さいたま市	677	寄贈	54
	漆原氏 収集 地図	熊谷市	100	寄贈	54
	西村家	深谷市	5	寄託	54

坂本氏 収集 地図	行田市	1	寄贈	54
石川氏 収集 地図	蓮田市	104	寄贈	54
山崎氏 収集 地図	さいたま市	634	寄贈	54

3 地図

収蔵している地図を4つ、航空写真を2つの受入区分ごとにまとめ、さらに、その中を詳細に区分し、それぞれの枚数を示した。

資料の分類		枚数
埼玉県作成地図	全県管内図、土地企画、統計、産業・労働、農林、住宅都市、土木、商工、観光、水道、衛生、環境、警察、教育、企業、地理情報システム、地理環境情報システム、その他	6,224
	小計	6,224
市町村作成地図	63市町村作成地図 旧32市町村作成地図	21,012
	小計	21,012
国土地理院作成地図	2.5万分1地形図	10,414
	5万分1地形図	3,056
	1万分1地形図	586
	20万分1地勢図	583
	50万分1地方図	37
	国土基本図	1005
	旧版1万分1地形図	644
	迅速測図	566
	迅速測図原図（明治前期手書彩色関東実測図）：復刻版	964
	5千分1東京図	36
	その他の一般図	88
	土地条件図	108
	土地利用図	524
	治水地形分類図	41
	その他の主題図	265
小計	18,917	
各種地図	国作成地図（国土地理院作成地図を除く） 県外行政機関作成地図 市販等の地図	1,430
	小計	1,430
冊子地図	国作成の冊子形地図 県作成の冊子形地図	595
	小計	595
埼玉全県航空写真	密着印画写真	21,444
	全体2倍引伸印画写真	2,411
	小計	23,855
国土地理院等撮影空中写真	国土地理院撮影空中写真	5,862
	埼玉県撮影空中写真	181
	群馬県撮影空中写真	43
	山梨県撮影空中写真	38
小計	6,124	
合計		78,157

それぞれの地図は、旧版・復刻されたものを含む。

4 県史編さん資料

本資料群の中心的な資料である複写本 8,436 冊について、県内諸家、県外諸家に区分し、また、内容から記録、系図、旧幕府、近現代、文化・地理などに区分し、それぞれ代表的な資料を掲げた。

〔県内諸家〕	2,880 冊	〔記録〕	906 冊
秩父郡三峰村三峯神社文書	148 冊	吾妻鏡（北条本）	52 冊
秩父郡大宮郷矢尾家文書	105 冊	香取古文書	40 冊
秩父郡秩父町秩父神社文書	63 冊	相州文書	26 冊
川越市農協古谷支店所蔵資料	41 冊	集古文書	23 冊
秩父郡中津川村幸島家文書	40 冊	武州文書	19 冊
足立郡芝村長徳寺文書	26 冊	智積院文書	6 冊
野村記録文書（北埼玉郡）	11 冊	長楽寺日記	3 冊
葛飾郡西大輪村迦葉院文書	11 冊	その他	737 冊
忍藩世川文書	8 冊		
比企郡鎌形村鎌形八幡神社文書	6 冊	〔系図〕	158 冊
北埼玉郡騎西町玉敷神社文書	6 冊	武蔵七党系図	1 冊
埼玉郡川崎村御改革記録	5 冊	龍湊寺年代記	1 冊
入間郡川越町三芳野神社文書	3 冊	その他	156 冊
北葛飾郡鷲宮町鷲宮神社文書	3 冊		
秩父織物構造改善商工組合所蔵資料	3 冊	〔旧幕府〕	1,919 冊
入間郡扇町屋村粕谷義三文書	1 冊	家忠日記増補	25 冊
その他	2,400 冊	元禄郷帳、天保郷帳	6 冊
		関東筋川川御普請御用留	3 冊
〔県外諸家〕	891 冊	慶長大小分限并天正御旗本知行録	1 冊
高崎藩主大河内家文書	34 冊	その他	1,884 冊
静岡県田方郡菰山町江川代官所文書	15 冊		
信濃上田藩主松平家文書	14 冊	〔近現代等〕	903 冊
岡山藩池田文庫	14 冊	公文録	60 冊
山形県鶴岡藩主酒井家文書	12 冊	公文雑纂	26 冊
山梨県甲州文庫	12 冊	埼玉県職員録	15 冊
長野県岡谷蚕糸博物館文庫	11 冊	公文類聚	9 冊
長崎県島原市松平文庫文書	5 冊	GHQ資料	331 冊
中山道宿村大概帳その他（日光道中等）	8 冊	その他	462 冊
その他	766 冊		
		〔文化・地理等〕	538 冊
〔古代〕	241 冊	新編武蔵国風土記稿	244 冊
兵範記	25 冊	秩父順拝記	6 冊
その他	216 冊	渡辺刀水旧蔵名家書簡	6 冊
		その他	282 冊

5 複製資料

マイクロフィルム（写真複写本）で全国から収集した埼玉関係資料の一覧である。原本の所在地により、館蔵と館外（県内・県外）に分けた。

（1）複写本

【館蔵・内訳略】	(計) 16,123 冊	前橋市立図書館所蔵松平大和守家文書（川越藩日記）	789 冊
【館外・県内採収】	(計) 3,474 冊	前橋市立図書館収蔵保岡嶺南日記	6 冊
県内寛永以前検地帳	73 冊	学習院大学史料館収蔵奥州棚倉藩主阿部家文書（忍藩関係）	161 冊
県内寺院聖教文書遺品調査	588 冊	慶応義塾大学情報センター古文書室所蔵埼玉関係文書	478 冊
県内神社関係文書調査	138 冊	鉄道博物館（旧交通博物館）所蔵鉄道院文書	28 冊
埼玉県会・埼玉県議会議事録	192 冊	旧国鉄中央鉄道学園所蔵文書	58 冊
埼玉県選挙関係文書	8 冊	国立公文書館内閣文庫所蔵埼玉県史料（府県史料）	31 冊
さいたま市氷川女神社大般若經	3 冊	埼玉県統計書（明治10年～昭和18年）	160 冊
埼玉県職員録（旧県立浦和図書館所蔵）	17 冊	国立国会図書館所蔵青山文庫（根岸家蔵書）	123 冊
児玉南柯史料（旧県立浦和図書館所蔵）	14 冊	国文学研究資料館所蔵秋元家家中福井家文書	90 冊
さいたま市（旧大宮市）守屋家文書	9 冊	国文学研究資料館所蔵大河内家文書	44 冊
さいたま市所蔵行政文書	118 冊	国文学研究資料館収蔵掛川家文書	246 冊
さいたま市氷川神社東角井家文書	185 冊	国文学研究資料館収蔵祭魚洞文庫旧蔵文書	17 冊
さいたま市大島家文書	45 冊	国文学研究資料館所蔵酒巻村文書	1 冊
上尾市立図書館所蔵須田家文書	26 冊	国文学研究資料館所蔵府川家文書	4 冊
上尾市所蔵行政文書	60 冊	国文学研究資料館所蔵袋山村文書	2 冊
戸田市峰岸家文書	38 冊	国文学研究資料館所蔵山崎家文書	97 冊
所沢市北野天神社文書	39 冊	国文学研究資料館所蔵横田家文書	21 冊
川越市榎本家文書（榎本弥左衛門覚書）	3 冊	国文学研究資料館所蔵吉田家文書	33 冊
川越市喜多院文書	58 冊	国文学研究資料館所蔵埼玉県関係行政文書	134 冊
川越市立図書館所蔵行政文書	101 冊	東京大学史料編纂所所蔵埼玉関係文書	19 冊
坂戸市大宮住吉神社文書	13 冊	東京大学法学部法制史資料室所蔵埼玉県関係文書	112 冊
日高市高麗神社・高麗家文書	185 冊	東京都公文書館所蔵埼玉県関係行政文書	110 冊
日高市駒形神社旧社家岡野家文書	15 冊	横浜市立大学所蔵安保文書	1 冊
日高市町田家文書	2 冊	静岡市別符家文書	1 冊
越生町大宮神社旧社家森村家文書	45 冊	豊橋市美術博物館収蔵大河内家文書	221 冊
東松山市上野本八幡神社旧社家布施田家文書	80 冊	名古屋大学文学部所蔵真継家文書	18 冊
秩父市立図書館所蔵忍藩割役日記（松本家・高野家）	375 冊	小浜市立図書館所蔵酒井家文庫	184 冊
秩父市立図書館所蔵斉藤家文書	114 冊	関西学院大学図書館所蔵武蔵国酒造関係文書	2 冊
秩父市立図書館収蔵逸見家文書	16 冊	山口県文書館収蔵熊谷家文書	4 冊
秩父市立図書館所蔵行政文書	77 冊	上越教育大学所蔵渡辺家寄贈酒造関係文書	10 冊
秩父鉄道株式会社文書	356 冊	藤沢市金澤甚衛氏旧蔵文書	50 冊
秩父市立大滝小学校所蔵行政文書	30 冊	京都市左京区聖護院門跡文書	18 冊
本庄宿本陣田村家文書	30 冊	東大阪市専宗寺文書	1 冊
美里町関兵内供養塔塔内文書	1 冊	東京大学経済学部付属図書館所蔵土屋家旧蔵文書	19 冊
深谷市栗田家文書	9 冊	榛名町歴史民俗資料館保管一宮家（般若坊）文書	16 冊
深谷市（旧川本町）所蔵行政文書	60 冊	その他	19 冊
行田町史料	20 冊	【新聞・雑誌】	(計) 982 冊
越谷市所蔵行政文書	152 冊	埼玉新聞	565 冊
県立杉戸農業高校所蔵行政文書	32 冊	国立国会図書館所蔵埼玉関係新聞	132 冊
朝霞市内田家文書	7 冊	東京大学法学部明治新聞雑誌文庫所蔵埼玉関係新聞及び雑誌	285 冊
朝霞市奥住家文書	7 冊		
その他	133 冊	（2）影写本	
【館外・県外採収】	(計) 3,560 冊	【すべて館蔵・内訳略】	(計) 41 点
群馬県立文書館所蔵埼玉県関係行政文書	95 冊		
群馬県庁所蔵秩父事件史料	21 冊	（3）レプリカ	
高崎市立図書館所蔵松平右京大夫家文書（川越藩関係）	19 冊	【館蔵・内訳略】	(計) 212 点
館林市立図書館所蔵川越藩関係文書（秋元家・同家中岡谷家）	97 冊	【館外蔵・内訳略】	(計) 66 点

2 条例・規則

(1) 埼玉県立文書館条例(昭和 50.3.12 条例第 38 条)

(設置)

第 1 条 郷土についての歴史的価値のある文書及び記録並びに県の公文書その他必要な資料(以下「文書」という。)の収集及び管理を行うとともに、これらの活用を図り、もつて教育、学術及び文化の発展に寄与するため、埼玉県立文書館(以下「文書館」という。)をさいたま市浦和区高砂 4 丁目 3 番 18 号に設置する。

(業務)

第 2 条 文書館は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 1 文書の利用に関すること。
- 2 文書の収集、整理及び保存に関すること。
- 3 文書の調査及び研究に関すること。
- 4 文書の編さん及び刊行に関すること。
- 5 文書についての専門的な知識のけいもう普及に関すること。
- 6 その他文書館の設置の目的を達成するために必要な事業に関すること。

(職員)

第 3 条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

附 則

この条例は、昭和 50 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(昭和 58 年 3 月 9 日条例第 26 号)

この条例は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 13 年 7 月 17 日条例第 54 号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成 14 年 12 月 24 日条例第 74 号)

この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

(2) 埼玉県立文書館管理規則(昭和 50.3.31 教育委員会規則第 12 号)

(趣旨)

第 1 条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)第 33 条第 1 項の規定に基づき、埼玉県立文書館(以下「文書館」という。)の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第 2 条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- 1 月曜日(その日が県民の日を定める条例(昭和 46 年埼玉県条例第 58 号)に規定する日に当たるときは、その翌日)
- 2 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)第 3 条第 1 項及び第 3 項に規定する休日
- 3 1 月 2 日及び同月 3 日並びに 12 月 29 日から同月 31 日まで
- 4 館内整理日(毎月末日)
- 5 特別整理期間(毎年春秋それぞれ 10 日以内)

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長(以下「教育長」という。)の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(利用時間)

第 3 条 文書館の利用時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。

2 館長は、特別の事情があるときは、前項に規定する利用時間を変更することができる。

(文書の館内利用)

第 4 条 館内において文書館の文書(以下「文書」という。)を利用しようとする者は、様式第 1 号の利用申込書を館長に提出し、様式第 2 号の利用証の交付を受けなければならない。

2 利用証の有効期間は、発行の日から 1 年とする。

3 利用証を有する者は、利用証を亡失した場合、又はその住所若しくは氏名を変更した場合は、

速やかに館長に届出なければならない。

4 利用証は、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第5条 文書を利用しようとするときは、様式第3号の利用票に必要事項を記入し、利用証を添えて館長に提出しなければならない。

2 同時に利用できる文書は、特別の事由により館長が認めた場合のほか10点以内とする。

(指定文書の利用)

第6条 埼玉県教育委員会(以下「教育委員会」という。)が特に指定する文書を利用しようとする場合は、別に定める手続きにより教育長の承認を得なければならない。

(文書の館外貸出し)

第7条 博物館、図書館、学校その他館長が適当と認めたものは、文書の館外貸出しを受けることができる。

2 文書の館外貸出しを受けようとするものは、様式第4号の文書館外貸出許可申請書を館長に提出し、様式第5号の文書館外貸出許可書の交付を受けなければならない。

3 文書の館外貸出期間は、30日以内とする。ただし、館長は、特に必要があると認めるときは、これを延長することができる。

(損害賠償)

第8条 利用者は、自己の責めに帰すべき理由により、文書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは文書を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。

(遵守事項及び館長の指示)

第9条 館長は、文書館の利用者の遵守事項を定め、及び文書館の管理上必要があるときは、利用者に対し、その都度適宜な指示をすることができる。

(入館の禁止等)

第10条 館長は、文書館の秩序を乱し、若しくは乱すおそれのある者の入館を禁止し、又はその者に対して退館を命ずることができる。

(文書の寄贈及び寄託)

第11条 文書館は、文書の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 文書館に、文書を寄贈しようとする者は様式第6号の文書寄贈申請書により、文書を寄託しようとする者は様式第7号の文書寄託申請書により、館長に申請するものとする。

3 文書館に、文書を寄贈した者に対しては様式第8号の文書受領証を、文書を寄託した者に対しては様式第9号の文書受託証を交付するものとする。

4 寄贈文書には、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記して、永くその芳志を伝えるものとする。

5 寄託文書は、文書館所蔵の文書と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。

6 文書館は、不可抗力による寄託文書の損害に対して、その責めを負わないものとする。

(地図センター)

第11条の2 地図の収集及び管理を行うとともに、その活用を図るため、文書館内に地図センターを設ける。

(事務)

第12条 文書館においては、次の事務を所掌する。

1 文書の利用に関すること。

2 文書の収集、整理及び保存に関すること。

3 文書の調査及び研究に関すること。

4 文書の目録及び史料集の編さん及び刊行に関すること。

5 文書の保存についてのけいもう及び奨励に関すること。

6 文書の利用者に対する指導及び助言に関すること。

7 文書に関する講習会、研究会、展示会等の開催に関すること。

8 研究報告書等の刊行に関すること。

9 刊行物の普及に関すること。

- 10 他の文書館その他の関係機関、団体等との協力に関すること。
- 11 文書の寄贈及び寄託に関すること。
- 12 郷土の歴史に係る教育に関すること。
- 13 運営協議会に関すること。
- 14 広報に関すること。
- 15 庶務に関すること。
- 16 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び職務)

第13条 文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、文書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

2 前項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主席学芸主幹	上司の命を受け、博物館法(昭和26年法律第285号)第4条第4項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
学芸主幹	上司の命を受け、博物館法第4条第4項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任学芸員	上司の命を受け、博物館法第4条第4項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
学芸員	上司の命を受け、博物館法第4条第4項に規定する事務に従事する。
主席司書主幹	上司の命を受け、図書館法(昭和25年法律第118号)第4条第2項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、図書館法第4条第2項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、図書館法第4条第2項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、図書館法第4条第2項に規定する事務に従事する。

3 前2項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。
技師	上司の命を受け、技術に従事する。
事務嘱託	上司の命を受け、特定の事務に従事する。

4 前3項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その

職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第14条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから教育委員会が命ずる。ただし、主席学芸主幹、学芸主幹、主任学芸員及び学芸員にあつては博物館法第5条に規定する資格を有する者のうちから、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあつては図書館法第5条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(運営協議会)

第15条 文書館に、その運営の円滑を図るため、運営協議会を置くことができる。

2 前項の協議会に関し必要な事項は、教育長が定める。

(事業計画及び事業報告)

第16条 館長は、あらかじめ、教育長の承認を得て、文書館の事業計画を定めるものとする。

2 館長は、文書館の事業について、毎月10日までに前月における概要を、年度終了後1月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第17条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附 則

1 この規則は、昭和50年4月1日から施行する。

2 (省略)

附 則(平成20年6月24日教育委員会規則第23号)

1 この規則は、公布の日から施行する。

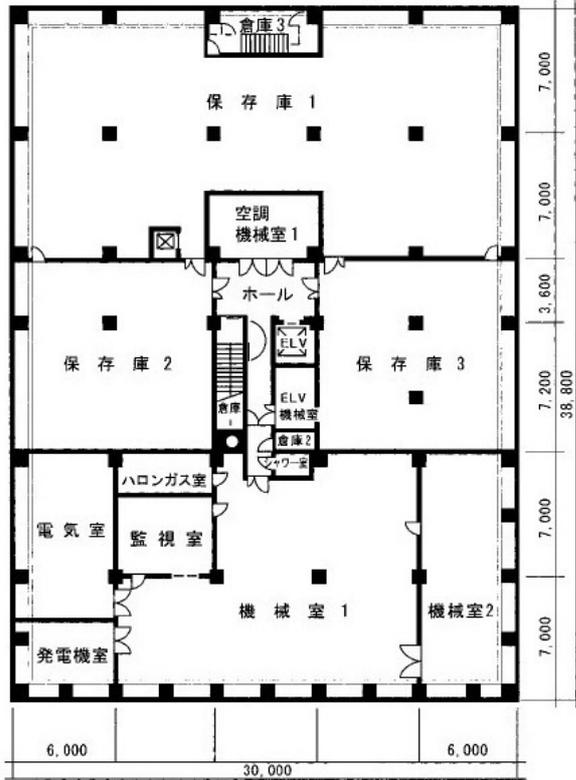
2 この規則の施行の際現に改正前のそれぞれの埼玉県教育委員会規則の様式の規定に基づき作成されている用紙は、当分の間、使用することができる。

様式(省略)

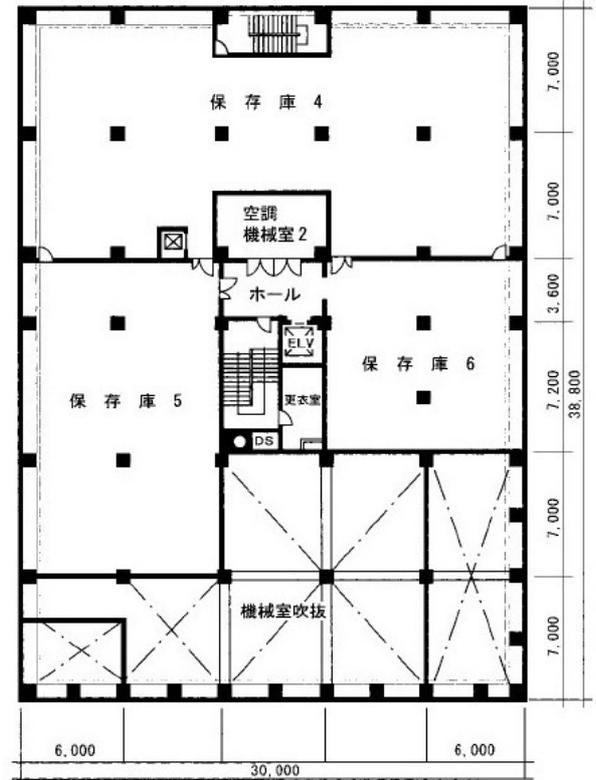
附 則(平成24年3月27日教育委員会規則第9号)

1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。

3 各階平面図



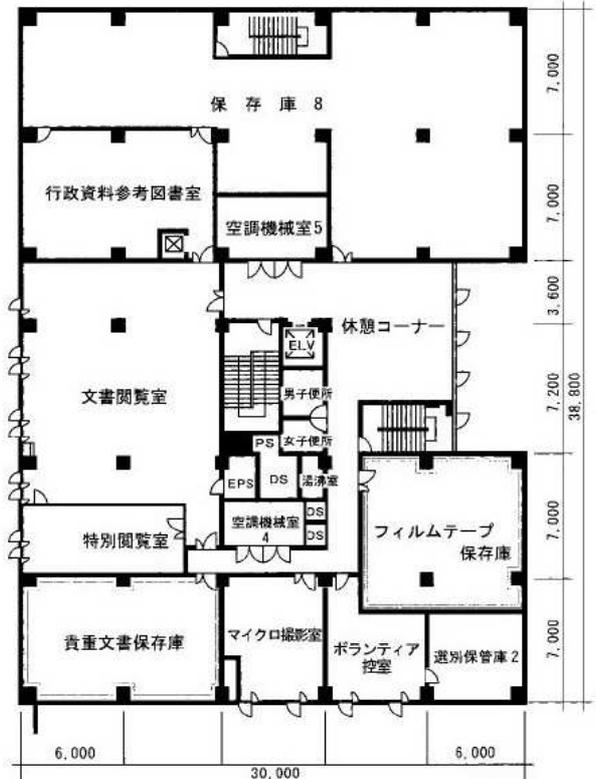
地下2階平面図



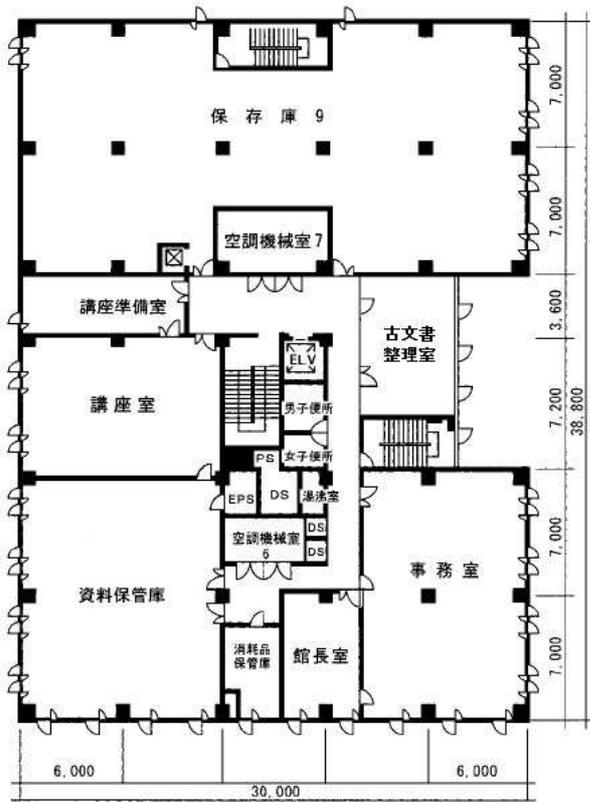
地下1階平面図



1階平面図



2階平面図



3階平面図



4階平面図

ご案内

休館日

毎週月曜日（県民の日の場合は翌日）

国民の祝日・休日

年末年始（12月29日～1月3日）

月末館内整理日（土・日曜日を除く）

平成29年度は、11月、1月、2月

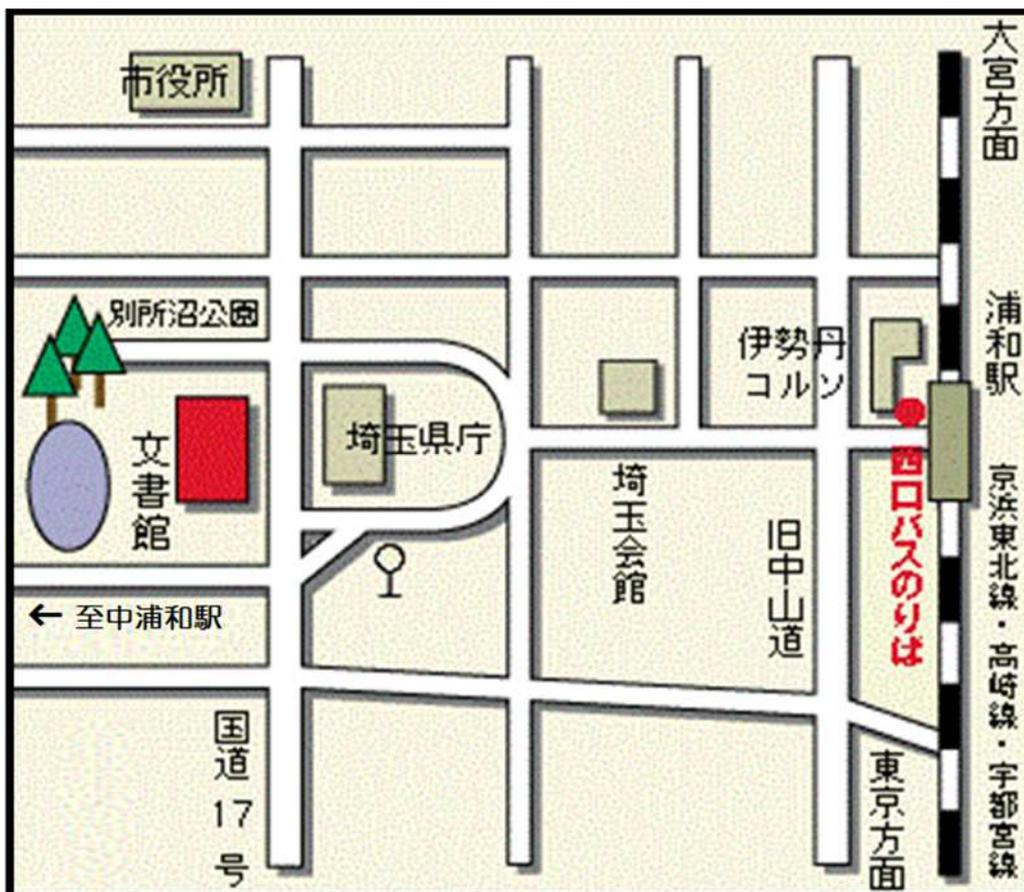
臨時休館期間

6月1日(木)～10月31日(火)

利用時間

午前9時～午後5時

案内図



交通案内

J R 浦和駅西口下車 /

徒歩15分または国際興業バスで「県庁前」下車 3分

J R 中浦和駅下車 /

徒歩18分または国際興業バスで「県庁前」下車 3分



埼玉県のマスコット「コバトン」

平成 29 年 7 月 18 日 発行

要 覧 第 35 号

発行 埼 玉 県 立 文 書 館

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 4-3-18

TEL 048-865-0112

FAX 048-839-0539

E-mail p6501121@pref.saitama.lg.jp

ホームページ

<http://www.monjo.spec.ed.jp/>